



STRING TRIO CONCERT

ヴァイオリン／浅野(安彦) 千恵
ヴィオラ／杉山 光太郎
チェロ／岩田 彩子

パリー：弦楽三重奏のための2つの間奏曲(1884)

シューベルト：弦楽三重奏曲第2番変ロ長調 D.581

モーツァルト：弦楽三重奏のためのディヴェルティメント変ホ長調 K.563

東京公演

2026 11.3 (火/祝)

14:00 開演 (13:30 開場)

今井館聖書講堂

お申込み用QR



名古屋公演

2026 11.5 (木)

19:00 開演 (18:30 開場)

スタジオ・フィオーレーレ

お申込み用QR



前売券 3,000円 当日券 3,500円

お申込み：
<https://teket.jp/19058/73716>(東京公演)
<https://teket.jp/19058/73717>(名古屋公演)

お問合せ： zeroconcert@gmail.com

ご挨拶

この度、ある温かいご縁から、藝大の先輩である杉山光太郎さん、そして藝大の後輩である岩田彩子さんと、弦楽三重奏の演奏会を開催できることになりました。
弦楽四重奏に比べるとマイナーなジャンルですが、3人の個性がぶつかり合いながらハーモニーを織りなすのは、スリリングな会話のようで、豊潤で安定した弦楽四重奏とはまた違った魅力があると感じております。
私たちの、楽しい会話のような演奏を、ぜひお聴きいただけたら幸いに存じます。

浅野千恵

Profile

浅野(安彦) 千恵 (ヴァイオリン) Chie Asano (Abiko), Violin

愛知県出身。4歳より、鈴木メソッドでヴァイオリンを始める。
東京芸術大学附属音楽高校を経て、東京芸術大学音楽学部器楽科卒業。
1991年、国際モーツァルト・コンクール(ザルツブルク)特別賞。
日本音楽コンクール第2位及び黒柳賞。
ヴィエニヤフスキ国際ヴァイオリン・コンクール(ポズナニ)第2位及び6つの副賞を受賞。
1993年エリザベート王妃国際音楽コンクール(ブリュッセル)第6位入賞。
これまでに、近藤富雄、アーロン・クロズニック、林茂子、藤原浜雄、山岡耕柞、
景山誠治、水野佐知香、清水高師、前橋汀子、フェリックス・アーヨの各氏に師事。
国内外で演奏活動の後、結婚・出産を経て、2017年より指導を開始。
川合左余子氏のヴァイオリン指導法講座を受講。
「初めから美しい音で」をコンセプトにした、ハヴァシュ式アプローチを石川ちすみ氏に
学ぶ。カトー・ハヴァシュ協KHANA会員。

杉山 光太郎 (ヴィオラ) Koutaro Sugiyama, Viola

東京芸術大学音楽学部卒業。同大学院修了。ヴィオラを浅妻文樹氏、室内楽を日高毅氏に
師事する。
1984年よりイタリアのフィレンツェ市立歌劇場(マッジョ・ムジカーレ)のオーケストラで
ヴィオラ奏者として活動。この間、元イタリア弦楽四重奏団ヴィオラ奏者のピエロ・ファルッリ氏のもと
で研鑽を積む。
1989年に帰国し、名古屋フィルハーモニー交響楽団に入団。2010年まで首席奏者を務める。2021年同
交響楽団を退職、現在はフリーの奏者として活動している。

岩田 彩子 (チェロ) Ayako Iwata, Cello

東京芸術大学音楽学部器楽科卒業。京都市立芸術大学大学院音楽研究科修了。
第23回読売中部新人演奏会出演。これまでにチェロを林良一、菊地知也、河野文昭、上村昇の各氏に
師事。現在、愛知県を中心に様々なオーケストラでの客演、室内楽活動をはじめ、後進の指導にも
あたっている。また、2008年より賛同する音楽家を中心に多様な形での室内楽による、小児病棟や
特別支援学校などを中心とした、演奏会に行くのが困難な児童に向けてのコンサート活動を積極的に
行っている。その他、ジャズや、ライブサポート、レコーディングなどジャンルを問わず活動中。
良質の音楽教育の普及活動にも力を入れ、弦楽器の指導者講習会などの主宰、音楽ワークショップの企画、
講演、講座なども手がける。
室内楽の演奏、指導も数多く行っており、トリオの指導及び共演者は年間100名を超える。現在、
愛知県立芸術大学、同朋高等学校音楽科各非常勤講師。姫路女学院中学校・高等学校特別講師。豊田市
ジュニアオーケストラ指導者としても後進の指導にあたる。日本ソルフェージュ研究協議会、日本音楽教育
学会正会員。2017年よりアッセンブリッジ・ナゴヤ音楽部門ディレクター。



スタジオ・フィオーレー



地下鉄—東山線中村公園駅下車2番出口西へ徒歩1分
市バス—中村公園駅下車バス停前